



たんぽぽ通信

令和6年7月3日発行
府中ひかり保育園子育て支援センター

【 支援センター・出前講座、活動時間 ⇒ 午前10時～12時 ・ 育児相談 ⇒ 午前10時～午後3時 】

★オープンスペース(0, 1, 2歳～)、絵本とバイオリンでホッ！に参加ご希望の方のみ予約が必要です。

出前講座、園庭開放は予約はいりません。(府中町以外の方はご遠慮ください)

★予約はメール又はお電話でお願い致します。メール：tan-popo@fuchu-hikari.jp 電話：[082-282-9393](tel:082-282-9393)

★幼稚園児と一緒に参加はご遠慮ください。

★親子が遊ぶ場です。スマホは触らないで、お子さんと楽しく遊びましょう。

★午前8時の時点で警報が出ている場合は、その日の活動は中止になります。



月	火	水	木	金	土
1 オープンスペース 会場＝支援センター (1歳児) ※ 臨床心理士 片木先生来所	2 	3 《赤ちゃん広場》 会場＝支援センター (0歳児)	4 オープンスペース 会場＝支援センター (2歳児以上)	5＝出前講座 《広場ひかりっこ》 会場＝東地区センター (0～3歳児)	6
8 オープンスペース 会場＝支援センター (1歳児)	9 たんぽぽクラブ (登録者) 《お店屋さんごっこ》	10＝出前講座 《広場ひかりっこ》 会場＝府中公民館 (0～3歳児)	11 《園庭開放》 ※ 雨天の場合は 支援センターを開放	12＝出前講座 《広場ひかりっこ》 会場＝くすのきプラザ (0～3歳児)	13
15 海の日 	16 たんぽぽクラブ (登録者) 《終わりの会》	17＝出前講座 《広場ひかりっこ》 会場＝府中公民館 (0～3歳児)	18 オープンスペース 会場＝支援センター (2歳児以上)	19 オープンスペース 会場＝支援センター (1歳児)	20
22 《絵本と バイオリンでホッ》 会場＝支援センター (0～3歳児)	23 オープンスペース 会場＝支援センター (1歳児)	24 《赤ちゃん広場》 会場＝支援センター (0歳児)	25＝出前講座 《広場ひかりっこ》 会場＝総社会館 (0～3歳児)	26 オープンスペース 会場＝支援センター (2歳児以上)	27
29 オープンスペース 会場＝支援センター (1歳児)	30 	31 《赤ちゃん広場》 会場＝支援センター (0歳児)	～ 水遊びが始まります ～ 準備物：水遊び用パンツ、着替え、タオル、帽子 (爪も短くカットしておきましょう！) 対象児：1, 2歳児以上 ※ オープンスペースのみ行います。お茶もお忘れなく！ 		



にこにこ赤ちゃん広場をしました！



恵美子園長先生
あいさつ



第1回目は玩具作りをしました。ビーズがキラキラ光るウォーターボトルは、お気に入りの玩具になりそうです。



第2回目は講師の桑原先生を招いて、ベビーマッサージをしました。



気持ち良くて赤ちゃん達はもう眠りそうです。うっとりとした表情は、とてもかわいらしかったです♡

保健ニュース 気を付けよう 乳幼児の熱中症

特に体温調節機能が十分に発達していない乳幼児は大人よりも熱中症にかかりやすいと言われていますが、周囲の人が顔色や汗のかき方を注意してみることで防ぐことができます。次のことに注意して熱中症を防ぎましょう。



- 1 水分を多めにとろう**・・・水分を多く含む食事や定期的な水分補給を心掛けましょう。
- 2 熱や日差しから守ろう**・・・熱のこもらない素材や薄い色の衣服を選んだり、日光を遮る帽子などを身につけましょう。
- 3 地面の熱に気をつけよう**・・・背が低かったり、ベビーカーの利用などで地面に近い環境で過ごすことが多く、地面からの熱を受けやすいです。子どもの高さの気温や湿度を気かけましょう。
- 4 暑い環境に置き去りにしないようにしよう**・・・「寝ているから」「ちょっとの時間だから」と放置することは危険です。特に車内に置き去りにすることは絶対にやめましょう。
- 5 室内遊びも油断しない**・・・日差しがない室内では大丈夫だろうと油断しがちですが、屋外と同じ対策を意識しましょう。
- 6 周りの大人が気かけよう**・・・汗や体温、顔色や泣き方など赤ちゃん・子どもの様子をまわりの大人が気かけましょう。
- 7 外で夢中になりすぎない**・・・遊びに夢中になると、のどの渇きや気分の悪さなどの熱中症のサインに気付くのが遅くなります。遊びに夢中な場合は、大人が見守り休憩や水分補給をすすめましょう。



【一般社団法人日本気象協会 熱中症 ZERO へ より一部抜粋】



～ 食中毒 知っておきたい3原則 ～



手に様々な雑菌を付けないために食べ物を扱う前後には必ず手洗いをしましょう。



細菌の多くは高温多湿な環境で増殖します。生鮮食品や総菜は購入後早めに冷蔵庫に入れましょう。



ほとんどの細菌やウイルスは加熱によって死滅します。しっかり加熱をしましょう。ふきん、まな板、包丁も熱湯をかけて清潔にしておきましょう。

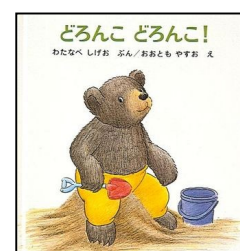


《絵本の紹介》 「ぐるぐるせんたく」

作：矢野 アケミ 出版社：アリス館



「まあいい かたち、なに いれる？」まずは、まるい円の中に泥んこになった靴下をポン！泥んこのぼうしもポン！ついでにシャツも、ズボンもポン！ポン！ポン！さらさらっと洗剤をいれて、ざぶざぶざぶとお水をいれたら・・・まるが回転！目をクルクルさせて夢中になる子どもたちが目に浮かびます。特に、「ぐるぐるぐるぐるぐる～」が円のまわりを縁取るように描かれたページは、子どもたちも夢中になって、呪文のように口々に唱えてしまうことでしょう。



「どろんこ どろんこ！」

作：渡辺 茂男 絵：大友 康夫 出版社：福音館書店

くまくんが、シャベルとバケツを持って砂場にやってきました。バケツに水をくんでくると……いったい何ができるのでしょうか？ 子どもたちの大好きな砂遊び・どろ遊びを、くまくんがめいっぱい楽しめます。どろんこになって遊ぶくまくんの姿と、得意げな表情は、無心で遊ぶ子どもたちそのもの。遊ぶことのよろこびがあふれた絵本です。

地域子育て支援センターは！

- *親子で触れあい遊びを楽しみ、育児不安等の悩みを気軽に相談できる、親子ともにリフレッシュできる、乳幼児親子参加型の「つどいの広場」です。
- *友達をたくさん作り、子育ての楽しさ、大変さを共有しお互いに育ちあう喜びを実感する場でもあります。お父様方もお仕事がお休みの時は、ぜひお子さんと一緒に参加しお子さんと触れ合って遊んでください。

【育児相談】片木先生(臨床心理士)来所

7月1日(月)

相談ご希望の方、事前予約もできます。

- ・他の日は、月曜日～金曜日、10時から15時まで、育児アドバイザー・支援センタースタッフが、電話相談、面談相談を行っています。相談内容の秘密は堅く守られています。費用は無料です。オープンスペースでもお気軽にお声をかけて下さい。



府中ひかり保育園地域子育て支援センター
＜TEL:082-282-9393 ・ FAX:082-282-9394＞

